

経営学部紹介

Faculty of Business Administration



経営学部 概要

どんな学部???

私立の経営学部として初めて発足しました。経営学や会計学に縛られずに幅広い科目を学ぶことができます。

また、就職先も幅広い業界・業種や公認会計士などの専門職など多様な人材を輩出しています。

男女比は??

約7:3



何を学ぶの??

<1・2年>

1年次は、科目に縛られずに幅広く学びます。2年次は、経営学科・会計学科・公共経営学科に分かれ専門性を深めていきます。1年次で幅広い知識を習得することができ、その後学びを深める専門分野を1年かけて決めることができます。

ボランティア活動を伴ったり、企業の現場を意識する授業など、さまざまなスキルを身につけることが可能です。

<3・4年>

授業内容はより専門的になり深く学ぶことができます。企業戦略を学んだり、グローバル視点でマーケティング活動を学んだりとその専門性は様々です。また、ゼミナールに入り、自身の興味関心とに基づいてより専門的な研究をします。卒業論文の執筆にもあたります。

特徴的なコース

GREAT

英語を重点的に学ぶコースです。英語の能力を高めながら経営学の専門知識を同時に学ぶことができます。また、独自の短期留学プログラムや国際プログラムが用意されています。

CAP

高度職業会計人養成コースです。簿記の未修者でも既修者とはクラスが異なるため安心して入ることができます。大学院授業を先取り履修することができ、在学中に頭一つ抜けた会計の知識を学べます。

DIGIT

2024年度から開始した「デジタル経営人材」の育成を目的としたプログラムです。

インターネット・IoT・AIなどの技術革新に適応し、様々な課題解決に向けて「データを活用する力」を養います。

入学初年度から基礎を積み上げ、実践演習にて応用力を磨き、プロジェクト型課題発見・解決学習（PBL）に取り組めます。



学生のおすすめ授業

経営総合講義

PBL(Project Based Learning)型の実践授業で、企業の方を招いて企業が抱える課題の解決施策の提案を行う授業です。課題に対して、ターゲットや市場調査などマーケティングの観点を駆使してグループワークを行い、最終的に企業の方にプレゼンテーションを行います。また、グループでの活動を通してマーケティングの観点から施策を考える一連の方法を学ぶことができたり、プレゼン力を磨くことができます。具体的には、大手飲食メーカーとの共同で新メニューの考案を行ったり、生活標品メーカーとの共同でZ世代の新規顧客獲得施策の考案を行いました。

フィールドスタディ

「現場を体感」し、「現場で学ぶ」教室外学習で、国内外問わず実際に現地に行って調査を行う実践的な授業です。教室外でのフィールドワークを通じた資料の収集と、それに基づくレポート作成やプレゼンテーションを行います。

計画作成から参加し、実際に現地に赴き体験することで、他の授業では得られない経験を得るとともに、主体性が見に身につきます。

昨年度は、アメリカのラスベガスとロサンゼルスにて、企業訪問を目的とする10日間の実習を行いました。



ゼミ活動紹介

経営学部では、2年の秋学期（ゼミによっては3年始まりの場合もある）からゼミナール活動が始まります。学科問わず自分の興味があるゼミに入ることができます。マーケティングや心理学、地域活性化などテーマはさまざま。また他学部にない特徴として、経営学部ゼミナール協議会がゼミ同士の繋がりを深めるイベントを開催しています。今回はゼミナール協会主催の2つのイベントを紹介します！！



プレゼンテーション大会

プレゼンテーション大会、通称ゼミプレは11月ごろにこれまでのゼミでの研究活動をプレゼンテーション形式で発表し、順位を競い合う大会です。この大会に向けて熱心に研究活動に励みます。普段は聞けない他ゼミの研究内容を聞くことができ、自身の学びを深めることができる貴重な機会です。入賞すると賞状とささやかな景品がもらえます。

スポーツ大会

10月頃に各ゼミごとに出場者を決め、トーナメント形式でスポーツ大会が行われます。サッカー、バスケットボール、バレーボールの3種目。上位入賞するとトロフィーと賞状、ささやかな景品が送られます。出場者以外も応援に駆けつけ、ゼミ生みんなで楽しむことができ、とても盛り上がるなイベントです。